

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.105)
Japan Environmental Safety Corporation

1. 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、バルブ操作ミスによる漏洩事故を2件発生させ、皆様に変なご心配をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。幸いにも、周辺環境や地域の皆様に影響を与えなかった事故ではありませんでしたが、二度と同じ事故を発生させないという強い決意のもと、我々は再発防止のための取組みを推進し、また豊田市や監視委員会からのご指導もいただきながら対策を進めております。

今年も、引き続き安全を最優先した操業に徹するとともに、一刻も早くPCB廃棄物の処理が完遂できるよう努力していきたいと考えています。皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成25年1月

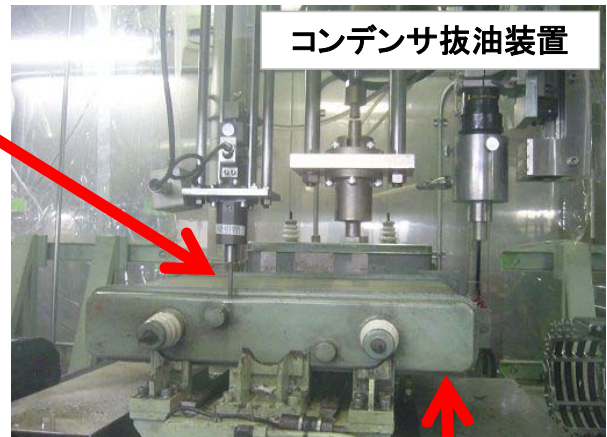
豊田事業所長 石垣喜代志

2. 豊田PCB廃棄物処理施設 抜油・解体設備について

トランス、コンデンサ等のPCB廃棄物は自動で抜油や解体ができるようになっています。

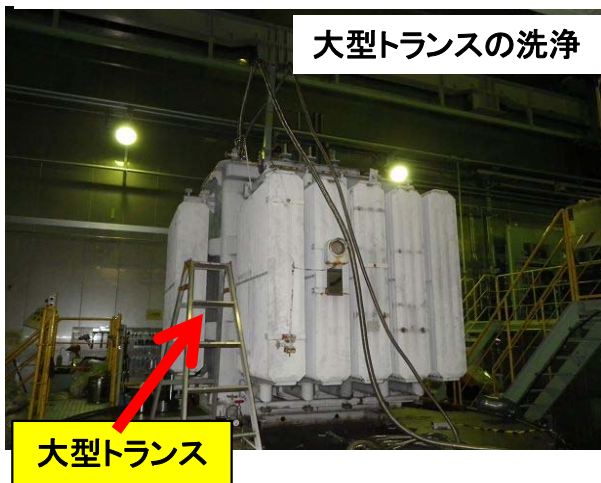
解体する前に、抜油針を差し込んで、容器内に入っているPCB油を抜き取ります。

一部のPCB廃棄物は形や大きさが複雑なものがあり、自動で処理する事ができません。その場合は、作業者が直接作業できるよう容器の内部に洗浄液を流してPCB濃度を下げ、作業環境の悪化を防止しています。



コンデンサ

切断する部品



大型トランス



部品の切断準備作業

3. 交通安全街頭活動を行いました

地域貢献活動の一環として豊田市の「年末の交通安全市民運動」のうち12月3日に開催された「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

JESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『シートベルトの着用』などを呼びかけました。



4. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況についてのご報告

24年12月の処理台数

平成24年12月の処理実績は右表のとおりです。
順調に処理を実施しました。

種 別		処理台数
コンデンサ類		450 台
トランス類	大 型	7 台※
	小 型	10 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等		11 本
保管容器		2 個

※大型トランスのパーツ3点を含む

5. 豊田PCB廃棄物処理施設見学のご案内

24年度第3四半期の施設見学者数

	10月	11月	12月	計	4～12月計
団体数	8団体	6団体	7団体	21団体	49団体
見学者数	18名	25名	25名	68名	191名

豊田市民の皆様をはじめ、行政、市議会議員、保管事業者等多くの方々に豊田施設を見学いただき、PCB廃棄物の処理概要等について理解を深めていただいております。

施設見学をご希望の方は下記の【豊田事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。

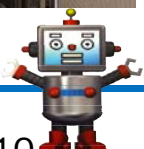


アザランのピーちゃん

問い合わせ

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>



デジ丸